びぜん 社協だより

2021
4月号
第96号

社会福祉法人
備前市社会福祉協議会
〒705-0001
備前市伊部 2523－3
電話 64-3033 FAX 64-3689
日生支所 吉永支所
電話 72-2510 電話 84-3839
FAX 72-3212 FAX 84-3844
http://bizensw.or.jp

備前ライオンズ号をご寄贈いただきました

認証60周年を迎えられた備前ライオンズクラブ様から、その記念として軽四トラックのご寄贈を受け、3月3日(水)備前商工会議所で車輌贈呈式がありました。則次会長より「地域の福祉活動に役立ててください。」と励ましのお言葉をいただきました。

安全運転に配慮し、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

社協だよりの発行には共同募金配分金の一部を活用しています

新旧 備前市社会福祉協議会 事務局長 ご挨拶

新任のご挨拶

事務局長
今脇 誠司

この度、事務局長として赴任する今脇です。

まず、下野前局長の9年間のご活躍に心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、今日社協事業に限らず多くの事業活動は経済的にとても厳しい状況にあり、各種活動を支える財源確保にコロナ禍が追い打ちを掛けていると思います。

社会福祉事業の推進のためには、強靭で持続可能な体制づくりが必要であり、行政とのパイプを太くするのは必然の姿ではないでしょうか。

社協と行政が同じ立ち位置で俯瞰的にグランドデザインを描き連携と補完を深める必要があります。

今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

退任のご挨拶

前事務局長
下野 政嗣

3月31日で退職いたしました。

在職中は、多くの方に助けていただき、本当にありがとうございました。

4月からは『楽(らく)』をキャッチフレーズにハーモニカなどを使って『一緒に歌い・笑う』レクリエーション指導活動を行います。

より地域の皆様の身近に参りたいと思っていますので、ぜひ、呼んでください。

これからもよろしくお願いします。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

『令和2年度の最終金額のご報告をさせていただきます』

赤い羽根共同募金 4,721,709円

- 戸別募金…… 4,152,350円
- 学校募金…… 140,304円
- 職域募金…… 342,340円
- 個人募金……17,836円
- 募 金 箱……68,879円

赤い羽根共同募金は、2月22日をもって全額岡山県共同募金会へ送金いたしました。備前市社協へは4月に配分され、社会福祉施設・団体・社会福祉協議会の地域福祉サービス事業に役立たせていただきます。

歳末たすけあい募金 4,056,250円

- 戸別募金…… 4,042,750円
- 法人募金…… 3,000円
- 個人募金……10,500円

歳末たすけあい募金は、年度内に全額が配分され、生活困窮者の世帯への歳末見舞金品（お米券・図書カード・クオカード）贈呈や身体障がい者協会や幼児クラブ・地区社会福祉協議会等各種団体への助成に活用させていただきました。

『今後とも皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。』

令和3年度 社協賛助会員ご加入のお願い

社会福祉協議会（社協）は、誰もが住み慣れた地域で活き活きと安心して暮らしていけるまちづくりを目指し、福祉課題を住民の方と一緒になって考え、より良い地域を作っていくため皆様のご支援・ご協力よろしくお願いいたします。

また、地域住民の皆様にご協力いただいております賛助会費ですが、皆様からいただいたご意見をもとに、依頼時期を検討した結果、今年度も下記のとおり依頼させていただきますのでよろしくお願いいたします。

依頼時期　5月～7月末日　　賛助会費　年額500円

令和２年度賛助会費納入状況 …… 総額 4,150,000円

（備前 …… 2,154,500円　　日生 …… 1,105,000円　　吉永・三石 …… 890,500円）

社協賛助会費を財源とした事業の紹介

- 仲間づくりや生きがいづくりを行い、地域でいきいきと暮らせる交流活動を支援しています。
- 市民の方々を対象に、心配ごと相談・法律相談・司法書士相談・子育てなんでも相談等の各種相談を無料で開催しています。
- 市民の方を対象に、福祉機器・レクリエーション用品を無料で貸出しています。
- ボランティアの養成講座を行い、ボランティア活動の普及・啓発を行っています。

役職員研修会開催

1月31日(日)吉永地域公民館にて、ご近所福祉クリエーター酒井保氏をお招きして、「つながりを切らない！壊さない！～コロナに負けない地域づくりを考える～」研修会を開催しました。

コロナ禍により、役職員のみの研修会でしたが、新しい生活様式に移り変わっていく中で、いかに地域づくりが大切なのかお話いただきました。

「ユーモアを交えながら、わかりやすい講演でした。地域のつながりが薄くなっている今改めて、地域のつながりの大切さが分かり、まずは、自分の地域で挨拶からでもしていきたいです。」等の感想が聞かれました。当会としても、研修を活かして役職員一丸となって地域づくりを進めていきます。

登録災害ボランティア研修

3月14日(日)、本所で災害ボランティア研修を開催しました。今回の研修は、災害ボランティア登録者の方を対象に「東日本大震災10年フォーラム」のYouTube Live配信を視聴しました。パネリストのいわき市社協、おもちゃ図書館、龍谷大学の学生ボランティア、企業から10年間の被災地支援について発表がありました。発表を通じて、日頃の様々な人・団体との「つながり」や「ネットワーク」が、有事の際に活かされることを改めて考える機会となりました。

現在、当会の災害ボランティアには、24名の方にご登録いただいております。随時募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

日常生活自立支援事業 生活支援員研修会

3月9日(火)、『生活支援員の役割・記録の書き方』と『明るくてやさしい成年後見セミナー』をテーマに研修会を行いました。生活支援員・法人後見支援員14名が参加され、岡山県社会福祉協議会主催の研修会と合同で、zoomを利用した新たな形となりました。

今後の支援に役立つ情報が多く、支援員の皆さんの支援は、利用者さんにとっての安心感・落ち着き・自信・生きがい・居場所づくりにつながっています。これからも事業促進のため、継続的な支援をよろしくお願いします。

相談員研修会

1月29日(金)、相談員(一般・心配ごと・子育てなんでも)を対象に研修会を開催しました。

藤岡 温弁護士に「民事執行法の改正について」具体的な事例を用いて講義していただきました。

参加者からは「従前の実効性の反省、向上から債権者の権利を保護するため、法が改善されていい方向に進んでいることが分かった」等の感想が聞かれました。2ヵ月に1回の社協だよりに「相談日のお知らせ」を掲載しています。お気軽にご相談ください。

憩いの場交流会(日生地区)

3月11日(木)、日生支所にて、日生地区の高齢者憩いの場を対象とした交流会を行いました。前半は、本会の下野事務局長による音楽や笑いを取り入れたレクリエーションで楽しく学びを深めました。後半は、活動状況や憩いの場を運営する上での悩みについて参加者で共有しました。

地域課題解決支援プロジェクト事業(報告会)

1月13日(水)にワークショップ、1月28日(木)に報告会を寒河コミュニティセンターにて開催しました。

ワークショップでは、航空写真付きのマップを見ながら、寒河地区社協の友愛訪問対象者の落とし込みを行いました。

報告会では、持続地域総研の田中氏にアドバイザーとしてリモートで参加いただき、完成した地図ソフトを画面上に出し情報共有を行いました。その後、今後のマップ活用について参加者と意見交換をしました。

次年度からは、地区社協が主体となりマップの更新や活用を行っていくため、個人情報等の扱い、進め方について継続的に検討していくことを確認して報告会終了となりました。

今後も社協として、寒河地区社協と共にマップの更新や情報の追加を行っていき、他の地区への展開もできればと考えています。

1月28日(報告会の様子)

第2回 日生地域 地区社協連絡会

2月18日(木)、日生支所にて、今年度第2回目となる地区社協連絡会を開催しました。

各地区社協の代表者にお集まりいただき、交付金についての説明や次年度の活動についての協議をしました。

今年度はコロナ禍のため、当初の計画どおりに活動を行うことが難しく、各地区社協とも協議を重ねながら活動内容の見直しや中止の判断をしてきました。そのような中で、今まで定例的に行っていた活動についても、その目的や方法を改めて見直す機会となったようでした。

今回の連絡会は、新たにどのような活動をしていくかだけでなく、今までの活動を現状に合わせてどう変化させていくかを協議する良い機会になったのではないかと思います。

次年度も、状況によっては活動が難しい場面もあるかと思いますが、コロナ禍でもできること、コロナ禍だからこそできることを地区社協の方々と一緒に考えていきたいと思います。

相談日のお知らせ

備前地域

●法律相談（13時～16時）
4月13日㈫ 5月11日㈫ } 藤岡　温　弁護士
4月27日㈫ 5月25日㈫ } 西田 三千代　弁護士

●司法書士による相談（13時～）
4月20日㈫　岸本 泰子　司法書士
5月18日㈫　仲谷 隆史　司法書士

●一般相談（相談員：民生委員児童委員）
毎週木曜日（祝日を除く）13時～15時
※電話相談も受付ます。

●子育てなんでも相談（相談員：主任児童委員）
電話にて相談日予約受付（土・日・祝日を除く随時）
（各種相談会場：備前市社会福祉協議会・本所）

TEL.64-3033

※令和３年度法律相談・司法書士相談は、お一人につき年間３回までと回数を制限させていただきます。
※相談事業につきましては、新型コロナウイルスの影響で開催を中止せざるを得ない状況となることもあります。
変更時は、ホームページでお知らせさせていただきます。ご了承ください。
※相談に来所される場合は、体調に留意しマスク着用をお願いします。
※実施日の１週間前の朝８時30分より受付を開始し、６名になった時点で締め切らせていただきます。
（５月11日㈫の藤岡弁護士は、４月30日㈮から受付をします。）
※司法書士相談は当日の10時以降の予約は受付出来ません。

日生地域　相談会場：日生総合支所（１階会議室）
●心配ごと相談（13時～15時）
4月27日㈫・5月25日㈫
相談員：民生委員児童委員
TEL.72-2510

吉永地域　相談会場：吉永地域公民館
●心配ごと相談（10時～12時）
4月15日㈭・5月17日㈪
相談員：民生委員児童委員又は人権擁護委員
TEL.84-3839

ご寄付ありがとうございました

（受付期間　令和３年１月１日～令和３年２月28日）

皆様からいただきました寄付は、高齢者福祉、ボランティア育成・助成・福祉のまちづくりなどの地域福祉活動に活用させていただきます。ご厚志に対して感謝申し上げご報告いたします。なお、掲載につきましては寄付者の承諾をいただいております。

備前本所

（敬称は略させていただきます）

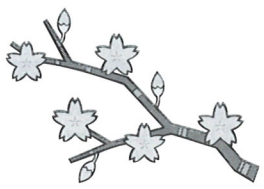
地区	氏名	金額(円)	摘要	地区	氏名	金額(円)	摘要
伊部	柴田　正義	50,000	亡母 忠恵	友延	中元　忠夫	50,000	亡妻 和子
伊部	大﨑　淳司	50,000	亡父 高志	佐山	小橋　暁	30,000	亡父 陽一
伊部	馬場 八重子	50,000	亡夫 彰	東片上	友次　幸子	50,000	亡母 藤原咲美
伊部	金光　亨	金一封	亡母 康江	穂浪	稲田　俊昭	金一封	亡母 須磨子
穂浪	谷川　征芳	30,000	亡母 すみ子	畠田	石原　彰一	50,000	亡妻 和子
新庄	祇園 進太郎	70,000	亡父 萬	穂浪	村上　教子	50,000	亡夫 剛
麻宇那	立花　尚	50,000	亡母 萬壽恵	西片上	松末 もと子	100,000	亡夫 啓輔

日生支所

梅灘	藤原　睦生	50,000	亡義母 中本辰代
入鹿	田口　照子	50,000	亡夫 浪雄
日陽小路	砂場 俊一郎	50,000	亡父 宏
浜山	松原　栄	50,000	亡義母 春枝
梅灘	南　恭子	50,000	亡夫 正弘
四軒屋	河上　恭之	50,000	亡義弟 岸渕和男
後小路	芳田　一則	50,000	亡母 房江

吉永支所

三股	匿名	金一封	
高田	大谷　恭生	50,000	亡母 安子



令和2年度 高齢者憩いの場を6カ所新規設置しました!!

日生 川西いきいきサロン

日生 にじいろカフェ

伊里 友延おたっしゃクラブ

片上 歌のつどい

このほかにも吉永には、本村ふれあい会、日生には、浜山サロンが新規設置され、日生3・伊里1・片上1・吉永1の計6か所の憩いの場ができました!!
昨年度は、コロナ禍のため活動実施が難しかった1年間でしたが、みなさん感染防止対策をしながら頑張っておられました。今後もみなさまが集える「憩いの場」をよろしくおねがいいたします。

〈レクリエーション用具 貸出期間の変更〉
レクリエーション用具の貸し出し期間が令和3年4月より、**最長2か月間→1か月間**に変更になります。よろしくお願いいたします。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和3年度

ボランティア活動保険

全国200万人加入!!

https://www.fukushihoken.co.jp
ふくしの保険 検索

商品パンフレットは コチラ (ふくしの保険ホームページ)

保険金額・年間保険料（1名あたり）

保険金の種類		プラン 基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術保険金 入院中の手術	65,000円	
	手術保険金 外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞
基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。
◆**災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。**
※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

ボランティア行事用保険
(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償
(傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03（3349）5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03（3581）4667 FAX：03（3581）4763
受付時間：平日の 9:30～17:30（12/29～1/3 を除きます。）

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

〈SJ20-12302 2020.12.28 作成〉